

You, Unlimited



RYUKOKU  
UNIVERSITY

龍谷大学  
文学部

2025

Faculty of

Letters

A close-up photograph of a hand pointing to a page of handwritten Japanese text. The text is written in a cursive style on aged paper. The background is softly blurred, showing more of the document and the hand.

# Master Your Words

すべての基盤となる「言葉」を学び、  
「言葉のプロフェッショナル」へ

言葉によるコミュニケーションは、社会的にもっとも重要な行動のひとつ。仏教も歴史も言葉を抜きに語ることはできません。つまり、専門的な学びのすべてに共通してくるのが文学部の学びです。学問の基盤としての言葉を深く学修すれば、すべての専門的な学問に通じることも可能です。

## 文学・言語学

日本語日本文学科  
英語英米文学科

## 真宗・仏教学

真宗学科  
仏教学科

幅広い学問領域を  
横断して学修

## 歴史学

歴史学科  
日本史学専攻  
東洋史学専攻  
仏教史学専攻  
文化遺産学専攻

## 哲学・教育学

哲学科  
哲学専攻  
教育学専攻

仏教学科

# Learning Buddhism through Authentic Materials

仏教の文化や歴史、思想との  
深い関わりについて触れる。

## 仏教学の学びをとおして 新たな発見に出会う

仏教は、さまざまな時代や地域の文化や思想と交わりながら発展してきました。私たちが普段何気なく使っていることば、歴史や人物、社会に浸透しているものの考え方・見方の背景にも仏教の影響がうかがえるものがたくさんあります。それは日本に限ったことではなく、アジア諸国でも文化や歴史と深く結びついているのです。仏教という視点から改めて日常生活や社会を見直すことで、誰もが新たな発見に出会うでしょう。学生たちには、仏教の学びをとおして、興味・関心のあるテーマを探し出し、学問の楽しさや探究する喜びを見出してもらいたいと思います。

## 将来に役立つスキルを養い 主体的な学びの姿勢を確立

私が担当する「仏教学基礎演習」では、学び方の基本姿勢を理解し、学修への主体性、論理的な思考力・表現力・文章力を養います。座学と並行して、寺院や博物館へ足を運んで文献・美術・建築といった本物の資料に触れる機会も大切にしています。座学と体験を組み合わせた実践的な学びによって鍛えられるのは、社会人に求められる「読む」「書く」「聞く」「考える」「議論する」「調べる」力です。さらに、インプットした知識や情報を適切にアウトプットするために、学生同士の話し合いやプレゼンテーションの場を設け、自分の意見を相手への確に伝える伝達力も磨いていきます。これらのスキルを得ることで、仏教のみならずあらゆるテーマに対して、自ら問いを立て、解決策を探り、結論へと導く主体的な学びを実行できるようになるはずです。

## 歴史・文化・思想を紐解く 新たな視座を得る学び

仏教学というと、難しく感じる方もいるでしょう。仏さまへの信仰を深めたり、経典を読んだりするイメージがあるかもしれませんが。実は、仏教学は人文系の学問であり、文献や美術品などの資料から、文化・歴史・思想を解き明かしていくことをめざしています。本学科には、仏教を身近に感じられる学びがたくさんあります。例えば、京都や奈良の寺院研修や修験道、仏像彫刻・香道・茶道などの文化を体験する授業、2011年に創設された「龍谷ミュージアム」もその一つです。さまざまな仏像や絵画、文書といった本物の資料に触れ、座学で学んだ仏教学の知識を実際の場で体感できるようにしています。仏教学という学問を通じて、新たな発見に出会う喜びを共有できればと思います。



### 壬生 泰紀 講師

仏教学科  
[専門分野] インド仏教





# The Power of Literature to Uncover New Insights

# 文学を多角的に調べることで さまざまな人やものに出会える

歌舞伎は江戸時代に京都で誕生したといわれています。

現在では、格式の高い伝統的な舞台芸術というイメージが定着していますが、もとは時代の風俗を映した、かなり“尖った”演劇だったそうです。

そうした時代背景を知ることで、作品の持つ面白さが広がりを見せるようになります。

## 資料にあたって初めて 歌舞伎の奥深い魅力に気づく

歌舞伎を初めて観たのは中学1年生のときです。仕掛けのある舞台で、「おもしろい」と感じましたが、研究対象にしたいと思うようになったのは、資料整理のアルバイトをしたことがきっかけです。資料を見ることが楽しく感じられたからです。歌舞伎はもともと時代風俗的な要素が強く、時代ごとの流行や風俗を取り入れながら発展してきました。江戸時代には幕府の監視下に置かれ、許可を得た劇場でしか公式上演ができなかったくらいです。明治維新後も、政府から勸善懲悪を第一とすること、世の中の役に立つものにするなどが求めら

れ、興行する側もさまざまな手段を駆使して対応するようになりました。上演された作品に加えて、役所や警察の公文書や裁判の記録を調べることで、こうした取り締まる側と取り締まられる側の試行錯誤の様子が明らかになり、その時代を生きた人たちの赤裸々な姿を感じることができます。

## さまざまな課題に取り組んで 調べる力・書く力を充実させる

日本語日本文学科には、古典文学、近代文学、情報出版学、日本語学の4つのコースがあります。古典文学、近代文学、情報出版学では、日本文学を大まかな時代順に学ぶことができます。作品が発表された当時の周囲のさまざまな状況などについても調べながら、現代を生きる私たちがその作品をどう読むのかについて考えていきます。一方、日本語学では、日本語の文法も学びながら、日本語がどのように使われてきたのか、現在はどのように使われているのかなどについて調査・考察します。わからないことを調べることが大切で、そのための具体的な方法を、課題をとおして身につけることができます。また、レポートや論文を書く機会が多く、書く経験を積んでいくことで、わかりやすい説明の仕方、文章の書き方を自分なりに明らかにできるでしょう。

## 多種多様な考え方を知り 自分自身の視野を広げる

作品を通して、これまで出会ったことのない人物や、亡くなっていて会えない人物が考えていたことに触れられるのも、文学の魅力です。そうした人たちがどのようなことを考えていたのか、自分の考えとの違いを知り、理解することで視野が広がり、多様性(ダイバーシティ)を身につけることにもつながります。調べる力や書く力は、将来、どのような仕事に就いても必ず役に立つはずで、そして、違いを認めて理解する姿勢は、これから生きる人に欠かせない資質でもあります。本学科での学びをとおして、広い視野で世界を見ることができるようになってください。



寺田 詩麻 准教授

日本語日本文学科  
[専門分野] 近世後期から近代の歌舞伎





考古学実習

# 京北地域の遺跡調査を通じて 考古学的な観察眼を養う

遺跡の調査法、遺物の観察と記録、史跡の活用など、考古学的調査に不可欠な基礎技術を実践的に学び、考古学的なモノの見方を身につけます。

## 自分の五感を働かせて 本物の遺跡や遺物と向き合う

2012年から継続的に実施されている考古学実習では、遺跡の調査法や測量技術から、写真撮影、遺跡や遺物の観察と記録、報告書の作成まで、一連の過程と史跡の保存・活用について実践的に学びます。実際に現地へと足を運び、実物に触れながら学ぶフィールドワークを多く実施しているのが特徴です。自分の五感を働かせて、遺跡や遺物といったモノと向き合い、文献や教科書では学ばきれないことを肌で感じる経験はとても刺激的で、夢のある学問だと感じます。今回私が参加した周山古墳群の発掘調査では、まだ墳形や規模が解き明かされていない2号墳・4号墳を対象に調査を行いました。

## 発掘調査のみで完結させず 調査結果を地域に還元する

私が専攻している「人に関する考古学」は、人とのつながりを重んじています。今回のように発掘調査を行った場合も、調査のみ

で完結させず、調査内容や観察結果を明らかにすることが大切です。そのため、発掘調査の終了後には、展示会や説明会などを開いて、私たちが得た調査結果を地域の方々に還元します。2023年は、京都市京北文化遺産センターとの合同企画として、過去の調査内容に関する「周山古墳群の発掘～京北の古代史解明に向けて～」と題した企画展を開催し、京北地域の皆さんに多数ご来場いただきました。

## 昔の人が残した痕跡と向き合い 未来へとつなげていく

今回の発掘調査を通じて、私が学んだのは、人やモノと真正面から向き合うことの重要性でした。社会課題の解決には終わりがなく、社会の変化にあわせた柔軟な対応が求められます。しかし、物事に対して誠実に向き合う姿勢は、いつの時代も変わらないはずで、いにしえの人が過去に残した痕跡と向き合い、未来へとつなげていくことが、これからの時代を生きる私たちの使命なのではないでしょうか。



原田 しいなさん

歴史学科 文化遺産学専攻 2年生  
(静岡県立浜松湖南高等学校 出身)

## 京都の魅力を伝える フリーペーパーを制作

文学部共通セミナーのアドバンストコースでは、京都駅西部エリア周辺を歩いて古都の歴史や文化に触れながら、『京都えきにし』という大宮学舎周辺の地域資源を紹介するフリーペーパーを制作します。テーマ設定や企画案からレイアウト作成、店舗取材、写真撮影、原稿執筆、記事編集、校正、刊行まで一連の作業を学生主体で行うことが特徴です。これらの取り組みを通じ、卒業論文作成に必要な資料調査力や文章表現力の獲得と、本学で積み重ねられた人文知の社会還元をめざします。また、就職活動が始まる私たち学生にとっては、実際に営業しているお店などに足を運んで話をうかがうことで実社会に触れられる、貴重な機会ともいえます。

## 古き良き日本文化を 継承する課題に気づく

特に印象深いのは、西本願寺前に本店を構える「京つけもの 西利」さんへの取材です。

「現代人は日本文化から離れてしまっている」とのお話をうかがい、自分も含めて京都の文化や歴史に無知な人が増えている現状を改めて認識しました。より良い社会をつくるうえで新しさは大切ですが、同時に古き良き日本文化も継承していく両輪の営みが重要であると気づかされました。そのためには座学だけではなく、自ら現地を訪れて日本の文化や歴史を体験的に知ることが必要なのではないのでしょうか。

## 取材や執筆の活動で ことばの力が磨かれた

この講義をととして京都の文化・歴史に理解が深まったことに加え、自分たちで考えることの大変さと意義深さ、仲間と協力して目標を達成する喜びを実感できました。また、取材時にはことば遣いに気を配ったり、記事作成時は読みやすく目を引きやすい文言を選んだり、文学部ならではの「ことばの力」がしっかりと養われたように感じます。



塚谷 祐以さん

日本語日本文学科 3年生  
(大阪府立河南高等学校 出身)

文学部共通セミナー(アドバンストコース)

# 地域情報誌づくりをととして 文化を伝える「ことばの力」を醸成

取材や執筆などをすべて学生が行う、フリーペーパー『京都えきにし』の制作。

日本の伝統への知識が深まり、ことばを駆使する力が磨かれる体験型の講義です。

# Hot Topics

文学部の取り組み

1 重要文化財に指定された建物で、  
歴史を体感しながら学ぶ



## 2 充実した学習施設

深草キャンパス・大宮キャンパスともに、学生同士の交流や学びを促進・創造するスペースが充実しています。個別学修からグループ学修まで幅広い形で、学生の主体的な学びを支援しています。

### 多様な学びの空間「ラーニングcommons」

深草キャンパス



大宮キャンパス



## 3 最新の機器を備えた「文化財科学室」

文化財科学室には、電子顕微鏡やX線透過装置をはじめとする最新の分析機器が設置され、「文化財の臨床医」に必要な基礎を学びます。フィールド調査が可能な機器も数多く揃えられており、現場での実践的な調査方法も学べます。



文化財科学室



光学顕微鏡



マイクロスコープ



携帯型分析機器

## 4 歴史的な一級資料が揃う国内有数の学びの「宝庫」

龍谷大学は国宝や重要文化財に指定されている貴重な資料や書物、特別書を多数所有しています。隣接する大宮図書館は、国宝『類聚古集』や世界最古級の世界地図『混一疆理歴代国都之図』、奈良絵本『竹取物語』、『解体新書』などを所蔵しています。第一級の史資料を数多く所蔵する本学は、学生にとって本物に触れられる「宝庫」です。



奈良絵本『竹取物語』



『解体新書』初版本



『釈迦御一代記図会』



英文版反省会雑誌『The Hansei Zasshi』



『地獄・極楽図絵幅』

# 4-Year Studies

学部サイト



## 4年間で何を学ぶ？

## バラエティに富んだ6学科6専攻の学び

### 真宗・ 仏教学

#### 真宗学科

教理史コース 教義学コース  
教学史コース 伝道学コース

現代に至る真宗教学の展開を辿る。

- 中学校教諭一種免許状（宗教）
- 高等学校教諭一種免許状（宗教）

#### 仏教学科

人々を魅了し続けた「仏の教え」を、  
本物の資料をとおして学ぶ。

- 中学校教諭一種免許状（宗教）
- 高等学校教諭一種免許状（宗教）

### 哲学・ 教育学

#### 哲学科 哲学専攻

哲学者たちの思考の軌跡と、自らの考えを  
論理的に表現する方法を幅広く学ぶ。

- 中学校教諭一種免許状（社会）
- 高等学校教諭一種免許状（地理歴史・公民）

#### 哲学科 教育学専攻

総合的な人間学を研究のベースとし、  
教育学を専門的に学修・研究する。

- 中学校教諭一種免許状（社会）
- 高等学校教諭一種免許状（地理歴史・公民）

### 歴史学

#### 歴史学科 日本史学専攻

古代 中世 近世 近代 現代

独自の視点から歴史事実を解明し、  
社会や自分の生き方についても考える。

- 中学校教諭一種免許状（社会）
- 高等学校教諭一種免許状（地理歴史）

#### 歴史学科 仏教史学専攻

仏教の歴史を知ること人間とは？ 仏教とは？ という  
本質的な問いを探究する。

- 中学校教諭一種免許状（社会）
- 高等学校教諭一種免許状（地理歴史）

#### 歴史学科 東洋史学専攻

漢字文化圏からイスラム文化圏まで、  
アジアの歴史・文化を学び、研究を深める。

- 中学校教諭一種免許状（社会）
- 高等学校教諭一種免許状（地理歴史）

#### 歴史学科 文化遺産学専攻

現代まで引き継がれてきた文化遺産を分析・研究し、  
将来に残して活用する技術と方法を実践的に修得する。

- 中学校教諭一種免許状（社会）
- 高等学校教諭一種免許状（地理歴史）

### 文学・ 言語学

#### 日本語日本文学科

古典文学コース 近代文学コース  
情報出版学コース 日本語学コース

豊かな言語感覚や感受性、論理的思考能力を磨き、  
「ことばのプロ」を育成する。

- 中学校教諭一種免許状（国語）
- 高等学校教諭一種免許状（国語）

#### 英語英米文学科

英文学コース 米文学コース  
英語学コース 英米文化コース

実践的な英語力を身につけ、  
言語学、文学、文化を専門的に学ぶ。

- 中学校教諭一種免許状（英語）
- 高等学校教諭一種免許状（英語）

## 幅広い学問領域を横断して学修できるオーダーメイド型カリキュラム

自分の興味にあわせて学科・専攻の境目なく、さまざまな科目を体系的に履修できます

文学部では、真宗・仏教学、哲学・教育学、歴史学、文学・言語学を学ぶ6学科6専攻を設け、それぞれの学問領域を系統的に学修できるよう、1年生から専門的な科目も配置するなど、体系的なカリキュラムを展開しています。また、自分の興味・関心にあわせて学科・専攻の枠を超えて学べるオーダー

メイド型カリキュラムを導入し、自分の学科・専攻以外の科目を自由に選び、学修することも可能です。文学部での4年間の学びで、本学が所蔵する貴重な文献・資料なども活用しながら、幅広い教養と各学科・専攻の専門分野に関する深い知見を修得し、多面的・総合的な人間理解をめざします。

	1年次	2年次	3年次	4年次		
4年間の流れ	基礎的なリテラシーを修得	専門的な学修へ	「問い」の発見をめざす	卒業論文をまとめあげる		
						
アカデミックリテラシー 4年間を通して身につける	<b>読む力</b> 語学力を活かし、難解な用語と格闘しながら専門文献を読む経験を重ねます。文献上の情報を正確に読み解く力を養い、知識を有機的に蓄積していきます。	<b>調べる力</b> 研究課題に必要な文献資料を収集・整理するだけでなく、学外のフィールドワークに参加したり、海外に留学して調査を行ったりします。	<b>考える力</b> 文献・データを客観的かつ批判的に読解・分析しながら、創造性のある考察ができるよう、徹底的に考え抜きます。	<b>書く力・発信する力</b> 論文の書き方、プレゼンテーション・スキルを鍛え、伝える力を養います。	<b>議論する力</b> ゼミの先生・仲間は、良き理解者であり、越えるべき壁にもなります。自分の研究成果を高めるための議論は白熱必至。文字どおり“切磋琢磨”です。	卒業論文
教養科目	仏教の思想・外国語科目・教養科目					
専攻科目	基礎演習	普通講義	演習Ⅰ 講読 特殊講義	演習Ⅱ / 卒業論文		

### オーダーメイド型カリキュラムの例

#### 例1：美術を手掛かりに文化遺産の歴史と文化を学びたい

歴史学科文化遺産学専攻 専攻科目

+

- 仏教学科 仏教美術（イコノロジー）入門A
- 歴史学科日本史学専攻 古文書学A
- 歴史学科東洋史学専攻 美術史（アジア）B

#### 例2：日本と外国の文学・歴史を比較し、日本文学の学びを深めたい

日本語日本文学科 専攻科目

+

- 歴史学科日本史学専攻 日本史概説ⅠA
- 歴史学科東洋史学専攻 中国文化史Ⅰ
- 英語英米文学科 英語圏文学概論A

#### 例3：仏教について多様な切り口で学びたい

仏教学科 専攻科目

+

- 哲学科哲学専攻 宗教学概説A
- 歴史学科文化遺産学専攻 文化遺産学概論B
- 日本語日本文学科 仏教文学A

# 真宗学科

Department of Shin Buddhism

教員・  
スタッフ紹介



## 現代に至る真宗教学の展開を辿る

### Focus 学びのポイント

親鸞の教えを通じて、人間として  
“生きる”ことの真の意味を探究

新しい時代のニーズに応え、  
積極的な国際文化交流活動を展開

ゼミを中心に、教員と学生が  
一体となって学び合う環境を整備

### 4つの専門コースで、現代社会で活かせる“人間理解力”を修得

- 教理史コース** 親鸞思想の背景にある浄土思想を歴史学の視点から学ぶ。
- 教義学コース** 親鸞の教えそのものを学び、宗教人としての人格形成を図る。
- 教学史コース** 親鸞の思想がどのように継承・展開されたかを考える。
- 伝道学コース** 親鸞の思想を現代社会のなかでどのように活かしていくかを考える。

#### [ 講義紹介 ]

##### 真宗学概論 A1・A2

親鸞教義の全体像を把握することをめざす。

##### 真宗学の世界 A・B

真宗学科の各教員が真宗学の魅力について語る。

##### 伝道学特殊講義 A1

仏教と医療との連携・協働について考える。

##### 真宗学基礎演習 I A・I B

真宗教義の基礎的な理解や知識の修得をめざす。

## Seminars ゼミ紹介

### 真宗学科 井上 善幸ゼミ



#### 浄土真宗の教義を深く学ぶ

東陽 晃龍さん  
真宗学科 4年生  
(大分県 東九州龍谷高等学校 出身)

浄土真宗の教義に関心があり、このゼミを専攻しました。研究を進めるなかで驚いたのは、先生の圧倒的な知識量です。どんな質問にも予想の2倍以上の情報を返してくれます。教員と近い距離で学びを深めることができるのもゼミの魅力の一つです。現在は「真宗と倫理をめぐる諸説～メタ倫理的視点から～」というテーマで卒業論文を進めています。高校時代から注目していたメタ倫理学と真宗の教義、この二つを結びつけて学ぶことに深い喜びを感じます。



#### [ ゼミで扱う学びの一例 ]

- 蓮如上人の『御文章』を読む
- 和語聖教を中心に親鸞思想を考える
- 親鸞教義の普遍性と特殊性
- 覚如教学と親鸞教義
- ビハーラ活動に学ぶ
- 伝道の現場から出る質問にどう答えるか
- 善導・法然における念仏思想の研究
- 真宗伝道と「習俗・俗信」をめぐる課題
- 曇鸞浄土教を考える
- 『顕浄土真実教行証文類』の研究

# 仏教学科

Department of Buddhist Studies

教員・  
スタッフ紹介



人々を魅了し続けた「仏の教え」を、  
本物の資料をとおして学ぶ

## Focus 学びのポイント

アジア各地の仏教の思想と文化を  
幅広い視点から追究

文化財やデジタル技術をとおして学ぶ  
さまざまな講座を開講

体験重視の実習科目を組み込んだ  
カリキュラム編成

仏教の思想から  
現代の社会課題にアプローチ

[ 講義紹介 ]

### 仏教学基礎演習A・B

大学生や社会人に必要なスキル「聞く力」「考える力」「議論する力」「調べる力」「読む力」「書く力」を基礎から学び、修得をめざす。

### 仏教美術(イコノロジー)入門A・B

アジア諸地域で生まれた多様な仏教美術の世界に触れ、仏教美術に対する基礎的な知識、研究方法を身につけることをめざす。

### アジアの仏教と文化

インドを始めとするアジア各地の仏教の歴史と文化を学び、仏教の現代的意義とは何かを考える。

### 仏教と日本の文化A・B

修験道の修行実習や仏像制作のワークショップをとおして、体験に裏付けされた見方や理解を修得することを目的とする。

## Seminars ゼミ紹介

### 仏教学科 楠 淳證ゼミ



女性の社会的役割を  
歴史から読み解く

永島 光梨さん  
仏教学科 3年生  
(大阪府 帝塚山学院高等学校 出身)

仏教界のジェンダー問題や女性問題に関心があり、現在は「日本の歴史における女性の位置づけ」を研究しています。歴史上、女性はどのような社会的役割を担ってきたのかを紐解くことは、時代を越えて現代にも深く通じるテーマだと考えます。仏教を専攻しているという古い考え方を学ぶと思われがちですが、仏教の考え方は現代人の悩みや社会課題の解決にもつながります。私はアメリカカンファットボール部のマネージャーをしています。チームでは正に『利他』の教えを実践しています。それが結局は『自利』につながることも実感できます。



[ ゼミで扱う学びの一例 ]

- 仏教文化の諸相に学ぶ
- 日本仏教探究
- インド学・仏教学の諸問題
- 東アジアにおける仏教思想・文化の諸問題
- 漢文文献を用いた仏教教学の諸問題
- 仏教文化の諸問題
- 仏教の諸相
- 日本仏教の研究
- 仏教思想の諸問題
- 東アジア仏教における戒律思想ならびに文化についての諸問題

# 哲学科 哲学専攻

Department of Philosophy, Philosophy Course

教員・  
スタッフ紹介



哲学者たちの思考の軌跡と、自らの考えを  
論理的に表現する方法を幅広く学ぶ

## Focus 学びのポイント

あらゆる偏見・独断・権威から  
自由になって考える

人は何を求め、考えてきたかを  
先人から幅広く学ぶ

社会で活かせる物事の考え方や  
表現力を身につける

対話を通じて人と人のつながりを  
深める力を養う

[講義紹介]

### 哲学概論

哲学の多様な諸問題について、自分自身で考察する力を養う。

### 倫理学概論

倫理学の重要な諸問題を取り上げ、さまざまな角度から理論的に考察する。

### 社会哲学

社会思想史を、時代背景と政治史との関連のなかで理解することをめざす。

### 美学概説

美と藝術をめぐる思想を考察し、その思想を現代において深める機会を提供する。

## Seminars ゼミ紹介

哲学科 哲学専攻 藤本 忠ゼミ



カントの歴史哲学を掘り下げる

寺西 響流さん  
哲学科 哲学専攻 3年生  
(大阪府 清風高等学校 出身)

2年次のゼミで読んだカントの「啓蒙とは何か」、「世界公民的見地における一般史の構想」の2冊が、私のカント研究意欲に火をつけました。3年次には、さらに精密なテキストの読み方や問題意識の持ち方を教わったことで、卒業論文のテーマ選びでも一つのことばに着目して研究方針を立てることができました。当初は人間学をテーマにするつもりでしたが、学びを深めるなかで歴史哲学に強い興味を覚えたため路線を変更し、カントの歴史認識に迫ってみたいと考えています。



[ゼミで扱う学びの一例]

- 古代哲学—哲学のはじまり—
- 中世哲学—神との対話—
- 近代哲学—理性と経験—
- 科学哲学—哲学と科学の方法論的差異—
- 芸術哲学—美の意味を考える—
- 宗教哲学—神という謎—
- 政治哲学—社会契約説の系譜—
- 生命倫理学—動物に生存権はあるのか—
- 日本の哲学における主観と客観の問題
- 現代フランス思想における主体性の問題
- 現代認識論における知識の基礎づけの問題
- 現代リベラリズム（自由主義）とその批判

# 哲学科 教育学専攻

Department of Philosophy, Education Course

教員・  
スタッフ紹介



総合的な人間学を研究のベースとし、  
教育学を専門的に学修・研究する

## Focus 学びのポイント

変化の激しい時代における  
教育のあり方を多角的に追究

社会と個人の両面から教育について  
専門的に学ぶ

学校や社会教育施設なども含めた  
さまざまなフィールドでの実践を重視

小学校<sup>※</sup>・中学校・高等学校教員などの  
幅広い資格取得に対応

※小学校教諭免許状取得支援制度による取得

[講義紹介]

### 教育学演習ⅠA・ⅠB

1・2年次での学びにもとづき、指導  
教員のもとで各自が卒業論文で扱う  
研究テーマを探究していく。

### 教育学基礎演習ⅡA・ⅡB

教育について深く学び研究するた  
めの基礎的な力を身につける。

### 人間科学概論

人の心の仕組みや機能について教育  
や社会との関わりを考えながら探求  
していく。

### 比較教育学

諸外国の教育実態から教育の普遍性  
や多様性を見出す。

## Seminars ゼミ紹介

哲学科 教育学専攻 林 美輝ゼミ



### 障がい者家族の思いを探る

中野 悠帆さん  
哲学科 教育学専攻 4年生  
(和歌山県立笠田高等学校 出身)

地域の障がい者支援団体のボランティア活動に参加したことをきっかけに、障がいのある人の家族に興味生まれ「障がいのある人のきょうだいの成長とともに変わる思いに関する一考察」を卒業論文のテーマに決めました。私自身がきょうだい児として育ち、同じ境遇に置かれたみなさんの考えを知りたいと思ったのもこのテーマを選んだ理由の一つです。見過ごされがちなきょうだい児に視点を置いたこの研究が、障がい者家族への理解につながることを期待しています。



[ゼミで扱う学びの一例]

- 教育についての歴史的理解
- 学校外の場における学び
- ジェンダーと教育の関連
- 日韓の教育比較
- 海外の教育実践について
- 格差と教育の関連
- 記憶の個人差
- 青年期の人格形成についての社会学的考察
- ステレオタイプに関する社会学的考察
- 新たな教育方法に関する効果の研究

# 歴史学科 日本史学専攻



Department of History, Japanese History Course

従来の研究に学びつつ、自分なりの問いから歴史事実を究明し、  
未来を造る主体として今を生きる

## Focus 学びのポイント

新しい歴史像の構築と  
人間性の探究

世界史的な視野をもち、  
日本の歴史を考察

古代・中世・近世・近代・現代の  
5つの切り口

学内外の史料や史跡などを  
最大限に活用

[講義紹介]

### 日本史学基礎演習ⅠA・ⅠB

日本史学研究の基礎的な知識・方法  
などを修得する。

### 古文書学入門

歴史事実を証明するための文書の読  
解の基礎を学ぶ。

### 日本史学特殊講義

各分野の専門的研究から方法・史料  
について学ぶ。

### 日本史学演習Ⅰ

3年生のゼミで、各人が設定した課  
題について報告する。

## Seminars ゼミ紹介

### 歴史学科 日本史学専攻 藤原 正信ゼミ



史実に迫り、学びを実践へ

東郷 海晴さん

歴史学科 日本史学専攻 3年生  
(京都府 龍谷大学付属平安高等学校 出身)

教職課程科目の「西洋教育史」をきっかけに、「日本における教育の近代化とその実質」について研究しています。研究論文を読んでいくと、その良否が判別できるようになりました。また、証拠として示される史料の妥当性や解釈を自分なりに検討することの重要性を実感しています。こうして、自分が何を問うべきかを明確にすることができ、史実に迫ろうとすることが現実社会を自覚的に生きることと密接に関わると考えるようになりました。歴史分野を得意とする中学教員を目指しています。



[ゼミで扱う学びの一例]

- 古代歴史書における「帰化」表現
- 承和の変の再検討
- 源義朝と関東武士団の関係
- 南北朝初期における所務沙汰の特質

- 近世初期の久我家と源氏長者
- 近世堅田における湖上権益
- 近藤勇における内憂外患と攘夷論
- 明治・大正期におけるアイヌ民族の信仰

- 濱口雄幸の政党政治観
- 婦人参政権獲得運動と治安警察法

※過去の卒業論文タイトルより

# 歴史学科 東洋史学専攻



Department of History, Asian History Course

漢字文化圏からイスラーム文化圏まで、  
アジアの歴史・文化を学び、研究を深める

## Focus 学びのポイント

東アジアからイスラーム文化圏まで、  
広大な地域の歴史を研究

段階的なカリキュラムで目標へ  
確実にステップアップ

諸外国の研究機関と学术交流や  
留学を活発に展開

語学修得から研究会参加まで  
全面的にバックアップ

[講義紹介]

### 東洋史学基礎演習Ⅰ

「史料を読む」という研究の基礎作業に取り組みながら、東洋史学研究の基礎を学ぶ。

### 東洋史概説Ⅰ

中国世界、さらには東部ユーラシア世界という視点から中国史を見直す。

### 東洋史学講読(B)

アラビア語の文字と基本的な文法を修得し、アラビア語で書かれた史料を講読する。

### 東洋史学講読(C)B

近世ペルシア語で書かれた史料を読み、イランの歴史と文化への理解を深める。

## Seminars ゼミ紹介

歴史学科 東洋史学専攻 岩尾 一史ゼミ



調査力を発揮して  
遊牧民の歴史を紐解く

大西 春叶さん  
歴史学科 東洋史学専攻 3年生  
(三重県立松阪高等学校 出身)

トルコ系の遊牧民である「突厥」に興味があり、古代史・中世史を扱うこのゼミを専攻しました。ゼミ活動を通して身についたのは物事を調べる力です。歴史について意見を述べるには客観性の高い根拠を示さなければならないので、書物や論文、漢文の歴史書をあたって調査します。根拠のいる作業で未だに慣れませんが、ほしい情報に出会えたときの喜びは計り知れません。この力を活かし「唐における羈縻政策」という研究テーマを突き詰めていきたいと思っています。



[ゼミで扱う学びの一例]

- 前漢末の終末意識と王莽の禪讓
- 曹操とその時代
- 隋唐時代におけるソグド人とその活動について
- 宋元時期の海上貿易について
- 清入関前の八旗制について
- 北方民族と中国食文化の変容——契丹・女真・モンゴルとの交流から——

- チンギス・カンの西方遠征と中央ユーラシアの商業ネットワーク
- ヴィジャヤナガル王国トゥルヴァ朝期のナーヤカについて  
——アーンドラ地方南部において——
- マムルーク朝後期におけるワクフの活用と宗教施設について
- デリー・サルタナット期におけるスーフィー教団と政権との関わりについて

※過去の卒業論文タイトルより

# 歴史学科 仏教史学専攻

Department of History, Buddhist History Course

教員・  
スタッフ紹介



仏教の歴史を知ることによって人間とは？ 仏教とは？  
という本質的な問いを探究する

## Focus 学びのポイント

仏教をひもとき、現代・将来における役割と  
可能性を考える

政治・思想・言語・美術など、  
多角的なアプローチで理解する

京都の地の利を最大限に活かした  
調査・研究活動を展開

広い視野で“自分らしい生き方”を  
考えられる教養と人格を育成

[ 講義紹介 ]

### 仏教史学入門

仏教史を学んでいくうえでの基本的な  
知識を修得する。

### 仏教美術史

仏画・仏像・寺院建築などの観方につ  
て学ぶ。

### 西域仏教史

インドで成立した仏教が中央アジアに  
展開していく過程を学ぶ。

### 真宗史

親鸞から現代に至るまでの浄土真宗の  
歩みを歴史的に考察する。

## Seminars ゼミ紹介

### 歴史学科 仏教史学専攻 北島 浄光ゼミ



#### 古代日本における仏教を考える

森本 陽菜さん

歴史学科 仏教史学専攻 4年生  
(鳥取県立八頭高等学校 出身)

平安時代の仏教への興味から、古代日本の仏教史を専攻しています。歴史的な寺社や建物が点在している地の利を活かし、テーマに関する寺院や史跡にもよく足を運びます。ご住職や職員の方と会話をすると、そこでしか得られない気づきや学びがあり、資料や論文を読むだけでは落とし込めなかった内容が腑に落ちることも少なくありません。文化や政治、歴史などと仏教が関わり合ってきた史実と要因を知り、仏教は単なる精神的な拠り所ではないのだとわかりました。

[ ゼミで扱う学びの一例 ]

- 僧尼令からみる日本古代の社会と仏教  
一飲酒条を手がかりに一
- 行基の思想基盤について
- 蓮如の教説と一向一揆
- 池田光政の宗教政策と備前法華
- 本願寺教団の護法論とその展開一鳥地黙雷を中心に一
- 井上秀天の近代天皇制への視座一『新仏教』誌上の論説を中心に一
- 梁武帝「断酒肉食」にみる六朝士大夫の仏教信仰
- 舍衛城の神変に関する一考察一千仏化現表現を中心に一
- 『三界経』とタイ仏教王権
- アンペードカルと不可触民解放運動

※過去の卒業論文タイトルより



# 歴史学科 文化遺産学専攻

教員・  
スタッフ紹介



Department of History, The Science of Cultural Heritage Course

現代まで引き継がれてきた文化遺産を分析・研究し、  
将来に残して活用する技術と方法を実践的に修得する

## Focus 学びのポイント

「物(もの)」から「学ぶ」/  
考古・典籍・絵画など実物から学ぶ

「物(もの)」を「残す」/  
最先端の機器で分析し  
保存・修復の方法を考える

「物(もの)」を「活かす」/  
文化遺産の積極的な活用方法を学ぶ

「物(もの)」を「体感する」/  
遺跡や寺院などの  
フィールドワークをとおして実践的に学ぶ

[ 講義紹介 ]

### 文化遺産学概論

文化遺産とは何か? その特徴と守り・伝える意義を学ぶ。

### 文化遺産学演習Ⅰ

考古学・美術史・保存修復学・文化財行政学の4分野のゼミから研究テーマの学びを深める。

### 考古学実習

遺跡や出土品から考古学の実践的技術と分析方法を学ぶ。

### 文化財実習

文化遺産学に用いる調査機器やソフトのつかい方を実践で学ぶ。

## Seminars ゼミ紹介

### 歴史学科 文化遺産学専攻 木許 守ゼミ



日々の研究に説得力をもたせる

酒井 玲奈さん

歴史学科 文化遺産学専攻 4年生  
(大阪府立寝屋川高等学校 出身)

このゼミでは、文化財の保存・活用方法を考えます。自分の興味に合わせて研究対象の文化財を選べるため、私は地元の遺跡群を取り上げ「文化財活用における行政の広域連携」について研究しています。文化遺産を訪ねて保存・活用の現状を自分の目で確かめるフィールドワークでは、自治体の職員の方からお話をうかがう機会も多く、具体的な取り組み事例や行政の考え方を知ることができます。研究が机上の空論にならず説得力をもたせられるので、日々の学びにも熱が入ります。



[ ゼミで扱う学びの一例 ]

- サイエンスの力を応用して文化遺産を守り・伝える
- 考古学資料から読み解く歴史像
- 美術作品をとおして日本文化を考える
- 文化財保護の制度と方法を考える

※文化遺産学が関係する分野は多岐にわたります。これは各ゼミ担当教員が学生と取り組んでいる基本分野の一例です。

# 日本語日本文学科

Department of Japanese Language / Literature

教員・  
スタッフ紹介



豊かな言語感覚や感受性、論理的思考能力を磨き、  
「ことばのプロ」を育成する

## Focus 学びのポイント

学ぶ目的や興味に合わせて選べる4コースを開設

- 古典文学コース** 江戸時代までの古典文学作品を探究する。
- 近代文学コース** 明治から現代までの文学作品を探究する。
- 情報出版学コース** 日本文学や演劇のなかの情報・出版文化を探究する。
- 日本語学コース** 現代語や過去の時代の日本語の特徴を探究する。

多彩な授業を組み合わせて、  
複眼的な思考を鍛錬

中学校・高等学校教員、出版・広告業など、  
将来に備えた実践的な授業も開講

国宝・重要文化財などの古典籍に  
親しみながら学修・研究できる

[ 講義紹介 ]

日本語日本文学基礎演習 B

日本近代文学研究の方法について学ぶ。

古典文学特殊講義 (D) A

古典文学の写本を読む。

情報出版学概論 B

江戸時代後期の本と芸能を素材に、情報  
の拡がりについて学ぶ。

日本語学特殊講義 (B) A

日本語学史のなかでも、特に外国人による  
日本語研究について学ぶ。

## Seminars ゼミ紹介

日本語日本文学科 高木 彬ゼミ



主体的な学びで  
「生と死」を探究する

酒井 さくらさん

日本語日本文学科 3年生  
(京都府 京都市立紫野高等学校 出身)

3年次のゼミ活動は、一つの作品に対する注釈や先行論文の分析を行い、最終的に一本の論文を書き上げることを目標としています。注釈は多様なテーマから文学作品を分析できるため、多岐にわたる研究分野をさまざまな視点から探究できます。そうした過程で私は、大江健三郎著の「死者の奢り」を取り上げ、すべての人間が平等に迎える「生と死」の新しい解釈を生み出したいと考えました。自らが探究しなければ得られない発見に向け、主体的に学びを深めています。



[ ゼミで扱う学びの一例 ]

- 『新古今和歌集』の恋歌・雑歌を読む
- 『源氏物語』薄雲巻の研究
- 佐藤春夫『田園の憂鬱』を読む
- 「本」と「ハナシ」の文化史
- 歌舞伎と近世・近代の情報・出版文化について考える
- 近代の文法書を読む

# 英語英米文学科

Department of English Language and English / American Literature

教員・  
スタッフ紹介



実践的な英語力を身につけ、  
言語学、文学、文化を専門的に学ぶ

## Focus 学びのポイント

英米文学作品を読み解くことをとおして、分析力・議論する力を養う

英語をとおして、ことばの真相に迫る力を育成

実践的な英語コミュニケーション力を修得

交換留学制度が充実

### 英文学コース

小説や詩などさまざまなテキストを題材にし、読解力や批判力を身につける。

### 米文学コース

テキストの背景を学び、異文化理解の基礎となる教養を身につける。

### 英語学コース

英語の音声・語彙・文法・談話など言語的特質を多角的に探究する。

### 英米文化コース

Investigating Culture in an All-English Environment.

### [講義紹介]

#### 英語英米文学基礎演習

3年次のコース選択に向けて、1・2年次に4コースのすべての学びを半期ずつ経験する導入的な基幹科目。

#### Oral Communication III

An opportunity to develop high-level English language skills for interpersonal communication, debate and public speaking.

#### 英米文学講読

英語圏のテキストや資料を読む際に求められる読解力や批判力、および用語や視点の獲得をめざす。

#### 英語学特殊講義

英語学の専門知識をもとに考察力・分析力を深める。

## Seminars ゼミ紹介

### 英語英米文学科 カートー パール・クリストファーゼミ



#### ハワイでの実体験をもとに 環境問題を考察

高木 政之介さん

英語英米文学科 4年生

(兵庫県 神戸市立須磨翔風高等学校 出身)

ハワイへの留学が大きな転機となり、海洋環境の現状とハワイ的ともいえるユニークな考え方に興味を覚えました。現在は「ハワイの水や海に関する環境問題」について、私たちの思考やマインドセットから環境問題を改善するアプローチを考えています。現地での体験や地域の歴史・文化を学んだ経験が、卒業論文の深化に役立っているのを感じます。ゼミ活動での学びも研究の基盤となっており、具体的な課題解決の提案や新たなアプローチの提唱につながっています。



### [ゼミで扱う学びの一例]

● ことばの意味とコミュニケーション

● America and Immigration

● American Novels and Poems in the 20th Century

● The Kings and Queens of Britain

● ことばと文化における捉え方

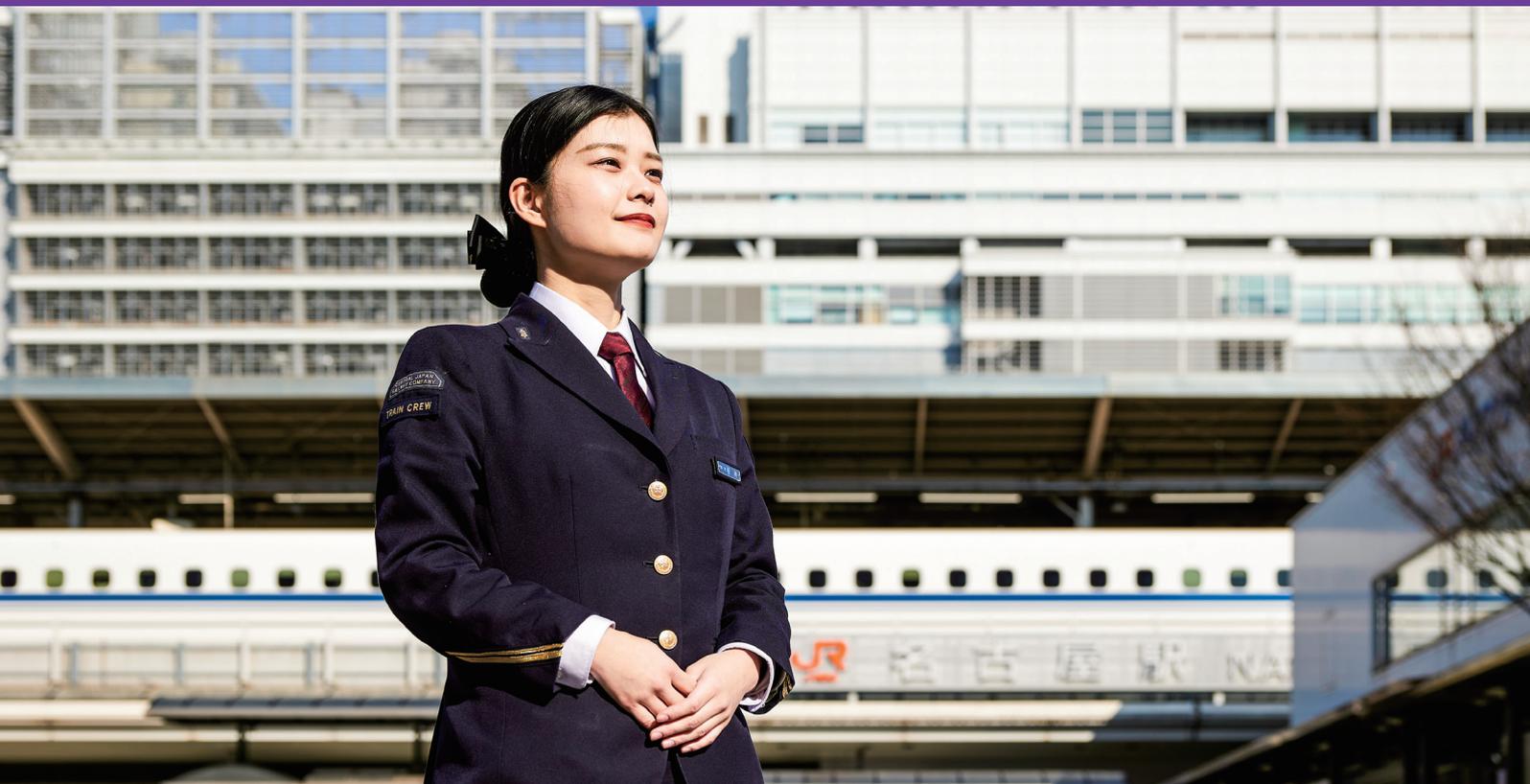
● The Development of British Children

● Disney and the American Movie Industry

● Differences Between British and American Culture

● イギリス小説、詩のメッセージに含まれる現代的な意味を探る

# Life after Graduation



## Graduate's Interview

### 東海旅客鉄道 株式会社

新幹線鉄道事業本部 勤務

税所 織子さん

真宗学科 2023年卒業  
(大阪府 関西福祉科学大学高等学校 出身)

### Q. 大学時代にはどのようなことに取り組んでいましたか？

伝道学をメインに、現代社会に横たわるさまざまな問題における仏教の活かし方について学びました。また、誰しもが迎える生老病死に向き合うことや人が共に支え合うことを考えるうえで人間の心の領域にも興味をもち、心理学の授業も積極的に受講しました。「どうあるべきか」というモデルが見つかりにくい時代に生きるためのヒントが仏教思想にあると考え、自身や他者との繋がり、共生の姿勢についてより深く探究しました。

### Q. 大学での学びは現在の仕事にどう活かされていますか？

新幹線の車掌として駅到着時・発車時のドア開閉や車内放送、きっぷや乗りかえのご案内などを担当するなか、特に接客では本学の先生から教わった「怒の心」、すなわち「自分がされたらうれしいと思うことをお客さまにもしてさしあげる」という心構えを大事にしています。加えて、心理学で学んだ人の安全行動に関する知識も、最悪のケースを想定し手落ちなくベストな判断をせねばならない安全最優先の職務に役立っています。

## My Background



### 大学1・2年生

日本拳法部のマネージャーとして16年ぶりの全国大会優勝に感動しました。その後コロナ禍となり、文武両道への志を新たにしました。



### 大学3年生

友人と協力して就職活動を行いました。意見交換や情報共有に加え、自分の長所や性格、改善点なども聞いて自己分析ができました。



### 大学4年生

対面でのゼミが復活しました。担当の先生は卒業論文の手厚いサポートを通じて、私の興味関心を一緒に掘り下げてくれました。



### 現在

限界を自分でつくらず何事にも挑戦し、スキルアップしていきたいです。夢は、東海道新幹線の運転士になることです。



## Graduate's Interview

# NECソリューション イノベータ株式会社

ソリューションサービス  
事業ライン 勤務

奥原 琉貴さん

哲学科 教育学専攻 2022年卒業  
(大阪府立千里青雲高等学校 出身)

### Q. 大学時代にはどのようなことに取り組んでいましたか？

学部では教育学を専攻し、社会科の教職課程も受講していました。特に力を入れていたのは教育史の分野です。「戦時下の教育」をテーマとした卒業論文の執筆にあたっては、過去の文献から卒業論文に関連する情報を集め、その過程で情報収集力を培うことができたと思います。一方で教職課程では、現代の教育分野や子どもたちに目を向け、コミュニケーションを重視しながら日々の勉強を進めていました。

### Q. 大学での学びは現在の仕事にどう活かされていますか？

卒業論文の執筆時に養われた情報収集力や、実習で身につけたコミュニケーション能力が活かされています。SEと聞くとパソコンの前で黙々と作業し人と話す機会が少ないと思われがちです。私も入社するまではそのような印象をもっていました。しかし、実際にはお客様への説明、上司や同僚との業務上での関わりといった交流が多く、コミュニケーション能力の必要性を感じています。

## My Background



### 大学1・2年生

英語力向上を図るため、春休みを利用してカナダのトロントへ留学。当時から人とコミュニケーションを取るのが大好きでした。



### 大学3年生

コロナ禍に直面し、学業に専念した1年でした。教職課程と就職活動の両立をめざし、早い時期から就活対策を行いました。



### 大学4年生

コロナ禍で友人と顔を合わせる機会も減っていましたが、卒業式は対面で挙行されたので良かったです。



### 現在

インフラ分野のSEとして、主に企業さまのサーバを構築しています。いずれは、最近注目されている生成系AIに関連した業務に携わりたいです。

# Careers

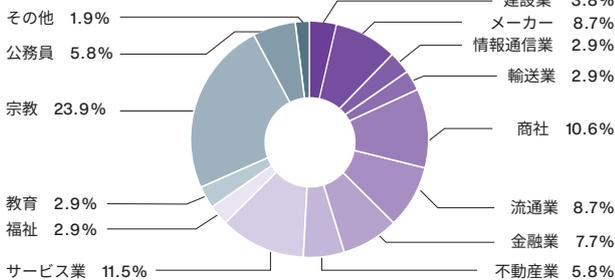
## 文学部の資格・就職

人文学の深い知識と伝達する力を学修することで、多彩な進路が広がる

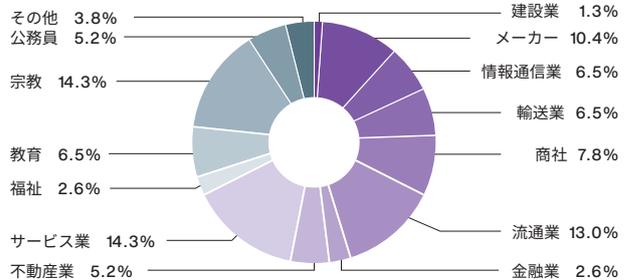
「ことば」に深く関わる人文学を学ぶ文学部は、まずテキストの正確な読解にもとづいた人文学の幅広い知識を育成し、その知識をもとに課題の探究、発見、追究、

### 就職状況 (2022年度卒業生)

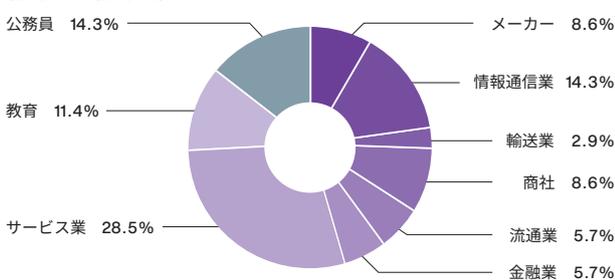
#### 真宗学科



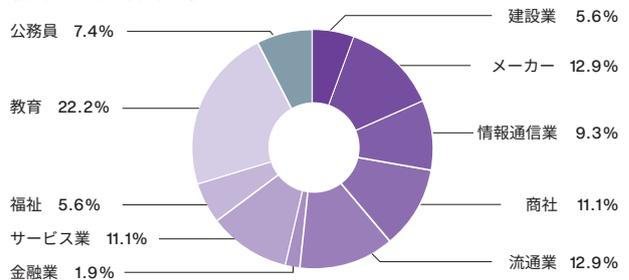
#### 仏教学科



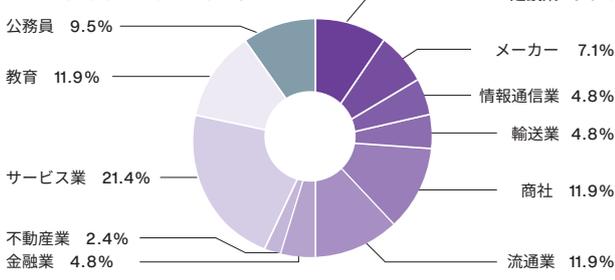
#### 哲学科 哲学専攻



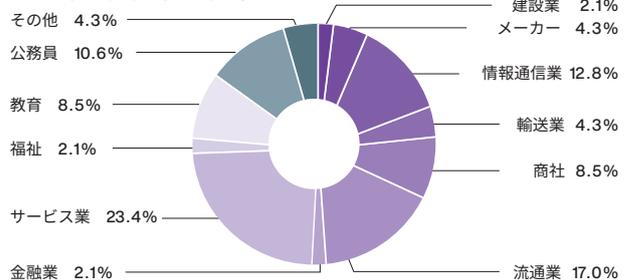
#### 哲学科 教育学専攻



#### 歴史学科 日本史学専攻



#### 歴史学科 東洋史学専攻



### 資格取得状況

## 15種類の資格取得のための課程を設置

文学部には15種類の資格取得のための課程があります。4年間で資格を取得するためには、卒業後のビジョンに応じた資格を適切に選択し、綿密な履修計画を立てることが大切です。また、強い意志で履修に臨む学生に向けた支援制度も整えています。

#### [諸課程]

- 教職課程
  - 中学校教諭一種免許状 (● 宗教 ● 社会 ● 国語 ● 英語)
  - 高等学校教諭一種免許状 (● 宗教 ● 地理歴史 ● 公民 ● 国語 ● 英語)
- 学校図書館司書教諭課程
- 図書館司書課程
- 博物館学芸員課程
- 社会福祉主事課程
- 本願寺派学階課程
- 本願寺派教師資格課程

#### 博物館学芸員課程

博物館における資料の収集・保管・展示および調査研究、またこれらに関連する事業についての専門的事項に従事するのが学芸員です。博物館とは、博物館・美術館・資料館などのほか、天文館・科学館・水族館などを含むもので、図書館や公民館と同様に重要な社会教育施設です。

#### 教職課程

教員免許状の取得をめざす学生を対象とした課程です。教科などに関する専門知識はもちろん、広く豊かな教養、人間の成長・発達への深い理解、生徒に対する教育的愛情、教育者としての使命感を基盤とした実践的な指導力を養成します。各キャンパスには「教職センター」を設け、教員免許状取得・採用試験などに向けて学生を指導、サポートしています。

#### 学校図書館司書教諭課程

司書教諭とは小学校・中学校・高校の図書館で専門的職務に就く教員のことを指します。生徒に対して図書館利用に関する指導や、深い人間理解にもとづいた豊かな読書指導を行うことはもちろん、読書会、研究会、資料展示会を開催することなどを職務としています。司書教諭の資格を取得するには、卒業に必要な科目に加え、指定科目の単位の修得、かつ教員免許状を取得する必要があります。

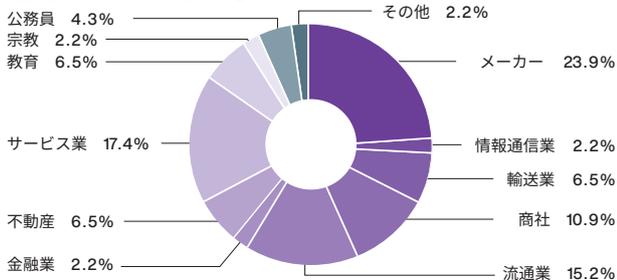
#### 図書館司書課程

図書館司書とは公共図書館などで資料の選択、収集、整理(分類、目録作成)、情報サービスを行う専門的職員です。社会の国際化・情報化により、図書館資料だけでなく情報メディアの収集・管理、情報検索などについての活用能力も求められています。指定科目の単位の修得し卒業することで、図書館司書の資格が取得できます。

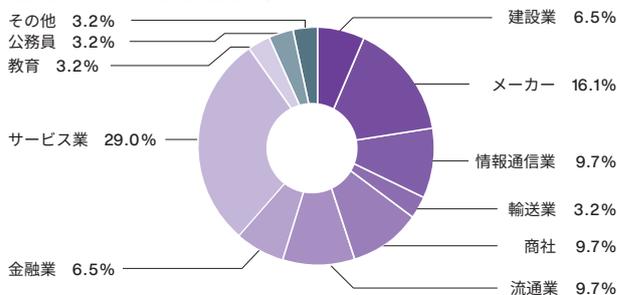
解決という一連のプロセスを達成する能力を身につけます。4年間を通じて、必修科目として演習(ゼミ)を配置し、「読む力」「調べる力」「考える力」「書く力・発信する力」「議論する力」を身につけるのです。また、ことばを正確に理解し、論理的文章を書くと同時に、他者にもわかりやすく伝えるための方法を修得します。これらの学びで身につけた問題解決法や論理的思考、コミュニケーション能力などは、社会での活躍に資する力となり、多種多様な進路が広がります。



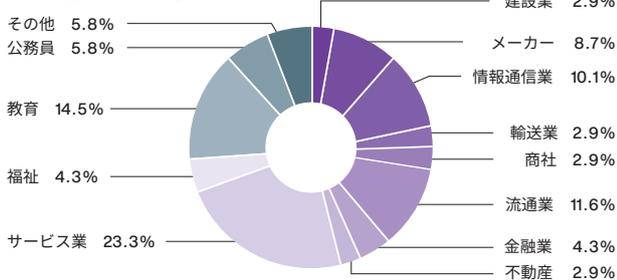
### 歴史学科 仏教史学専攻



### 歴史学科 文化遺産学専攻



### 日本語日本文学科



### 英語英米文学科



#### [主な就職先]

- 株式会社一条工務店
- 積水ハウス株式会社
- アイリスオーヤマ株式会社
- 旭酒造株式会社
- 株式会社ブルボン
- 山崎製パン株式会社
- 東海旅客鉄道株式会社 (JR東海)
- 西日本旅客鉄道株式会社 (JR西日本)
- 株式会社三洋堂ホールディングス
- 株式会社たねや
- 株式会社京都銀行
- 日本生命保険相互会社
- 株式会社Cygames
- 株式会社読売新聞東京本社
- 宗教法人浄土真宗東本願寺派本山東本願寺
- 国土交通省
- 国税庁
- 京都府庁 など

※主な就職先は業種順に記載



#### 滋賀県庁 内定

哲学を学ぶにあたっては、考え続ける姿勢が重要です。私は就職活動にも同じ姿勢で臨み、キャリアを継続的に考え、自分のやりたいことや将来像を見つめ続けることに注力しました。納得いく結果を得られたのは、この力を発揮できたからだと思います。今後も現状に甘んじることなく、最適解を追い続けます。

#### 片岡 奈央子さん

哲学科 哲学専攻 4年生  
(滋賀県立守山高等学校 出身)



#### 山崎製パン株式会社 内定

アジアの仏教を研究するなかで、膨大な史料と向き合ってきました。その過程で培われた、正しい情報を取捨選択する能力や判断力は、会社が求める人材の分析にとっても役立ちました。キャリアセンターでの面接対策も、内定獲得につながったと思います。自分の価値観とマッチした企業に入社が決まり、満足しています。

#### 関野 晃さん

歴史学科 仏教史学専攻 4年生  
(大阪府立摂津高等学校 出身)



#### 株式会社キーエンス 内定

英米文学を学び、マルタへの短期留学も経験しました。文学、留学をとおしてさまざまな人や価値観と出会い、英語力の向上はもちろん、視野も大きく広がりました。多くの経験を経て確固たる自信が付き、企業面接でも臆することなく自分をアピールできました。内定先でさらなる成長を遂げ、将来は起業に挑戦します。

#### 渡邊 朗生さん

英語英米文学科 4年生  
(愛知県立瑞陵高等学校 出身)

## 龍谷大学のブランドストーリー

世界は驚くべきスピードでその姿を変え、  
将来の予測が難しい時代となっています。  
いま必要なことは、「学び」を深めること。  
「つながり」に目覚めること。  
龍谷大学は「まごころある市民」を育てていきます。

自らを見つめ直し、他者への思いやりを発動する。  
自分だけでなく他の誰かの安らぎのために行動する。  
それが、私たちが大切にしている  
「自省利他」であり、「まごころ」です。  
その心があれば、激しい変化の中でも本質を見極め、  
変革への一歩を踏み出すことができるはず。

探究心が沸き上がる喜びを原動力に、  
より良い社会を構築するために。  
新しい価値を創造するために。

私たちは、大学を「心」と「知」と「行動」の拠点として、  
地球規模で広がる課題に立ち向かいます。  
1639年の創立以来、貫いてきた進取の精神、  
そして日々積み上げる学びをもとに、様々な人と手を携えながら、  
誠実に地域や社会の発展に力を尽くしていきます。

豊かな多様性の中で、心と心がつながる。人と人が支え合う。  
その先に、社会の新しい可能性が生まれていく。  
龍谷大学が動く。未来が輝く。

You, Unlimited

## 龍谷大学 文学部

あらゆる「壁」や「違い」を乗り越えるために、「まごころ」を持ち、  
「人間・社会・自然」について深く考える人を育む。  
それが、龍谷大学の教育のあり方です。

自分自身を省み、人の痛みに感応して、  
他者を受け容れ理解する力を持つ。  
人類が直面するリアルな課題と真摯に向き合う。  
そして様々な学びを通じて本質を見極める目を養い、  
自らの可能性を広げていきます。

大宮キャンパス

京都市下京区七条通大宮東入大工町 125-1

Tel 075-343-3317

let@ad.ryukoku.ac.jp

大阪、奈良、兵庫  
から好アクセス

JR 「大阪」駅 → 約38分

JR 「天王寺」駅 → 約52分

近鉄 「奈良」駅 → 約54分

JR 「三ノ宮」駅 → 約60分



<https://www.let.ryukoku.ac.jp>